厨房で逢いましょう（2006）

EDEN

メディア 映画
ジャンル ドラマ　ロマンス
製作国 ドイツ／スイス
色彩 Color
時間 98分
初公開日 2007/08/25
公開情報 ビターズ・エンド

【キャッチコピー】
私の料理は、あなたを満たす。

孤高の天才シェフが、平凡な主婦に恋をした。
「あなたに食べてほしい。ただ、それだけ」
彼の想いは料理に注がれ、その味は人々の舌と心をとろかせてゆく――。

【解説】
　平凡な人妻に心奪われた恋に不器用な天才シェフが、彼女への想いを官能的な魅惑の料理に込めて伝えようとする切ない片思いの顛末を綴るホロ苦い大人のロマンティック・ストーリー。監督は、これが３作目となるドイツの新鋭ミヒャエル・ホーフマン。
　料理の腕は一流だが、人付き合いが苦手な天才シェフ、グレゴア。彼が南ドイツの保養地で営む小さなレストランの看板メニューは、食通たちも唸らせる官能料理こと“エロチック・キュイジーヌ”。そんなグレゴアは、休憩時間に訪れるカフェのウェイトレス、エデンに恋していた。彼女は夫クサヴァーとダウン症の娘とこの町に暮らす平凡な主婦。ふとしたきっかけから、グレゴアのつくったプラリネを口にしたエデンは、すっかり彼の料理の虜になってしまう。いつしか彼女は、夫が家を空ける毎週火曜日に娘を連れてグレゴアの厨房を訪れるようになる。グレゴアもエデンを喜ばせようと、ますます料理の腕に磨きがかかっていくのだったが…。

【クレジット】

監督	ミヒャエル・ホーフマン	Michael Hofmann	
製作	ミヒャエル・ユングフライシュ	Michael Jungfleisch	
脚本	ミヒャエル・ホーフマン	Michael Hofmann	
撮影	ユタ・ポールマン	Jutta Pohlmann	
音楽	クリストフ・カイザー	Christoph Kaiser	
	ユリアン・マース	Julian Maas	
出演	ヨーゼフ・オステンドルフ	Josef Ostendorf	グレゴア
	シャルロット・ロシュ	Charlotte Roche	エデン
	デーヴィト・シュトリーゾフ	Devid Striesow	クサヴァー
	マックス・リュートリンガー	Max Rudlinger	ルートヴィヒ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.